

## 会議録

## 資料 1

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成30年度第11回定例会
開催日時	平成31年2月27日(水) 18時30分から20時まで
開催場所	柳沢公民館 第1会議室
出席者	委員：石田裕子、武司一郎、廣田幸雄、伊尻由起、小安のぞみ、松嶋真、真鍋五十鈴、吉野みさわ、小野修平、伊藤邦子、倉持伸江 職員：大橋館長、山本事業係長、水野分館長、三城分館長、長谷部分館長、星野主査
欠席者	委員：山本一幸、手塚成隆、呉世蓮 職員：鴨志田分館長
議題	(1) 平成30年度第10回定例会の会議録について(資料1) (2) 報告事項 ①行政報告 ②公民館だより編集室報告 ③都公連関係報告(委員部会関係報告ほか) ④教育計画策定委員会報告 ⑤図書館計画策定懇談会報告 (3) 審議事項 ①事業計画書・事業報告書について(資料2)(資料3) (4) 協議・確認事項 ①諮問について ②東京都公民館研究大会について ③公民館の事業方針について(資料4) ④その他 (5) 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	平成30年度第11回定例会次第及び通知 資料1 平成30年度第10回 定例会会議録(要旨)(案) 資料2 平成30年度第11回 公民館主催事業報告書(案)(13件) 資料3 平成30年度第11回 公民館主催事業計画書(案)(11件) 資料4 平成31-35年度 公民館事業5ヵ年計画(案) 西東京市公民館事業評価の位置付けと事業計画の関係について(答申)(案) 平成30年度第11回公民館だより編集室会議録 公民館のあり方(素案)
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し
会議内容	

議題 (1) 第10回定例会の会議録

・ P 4 (4) ②武士委員→武司委員 ③社会教育の事業→公民館の事業

(2) 報告事項

① 行政報告

・ 第1回定例議会開催中

代表質問及び一般質問 (平成31年2月26日から3月1日)

1、田無図書館・公民館耐震補強工事に関すること

2、公民館職員に関すること

予算特別委員会 (平成31年3月13日から3月22日)

31年度来年度予算質疑を行う。査定はほぼ前年並み

・ 教育委員会表彰式 平成31年3月10日午後4時から保谷庁舎にて

・ 西東京市奨学資金支給制度の見直しについて答申提出

② 公民館だより編集室報告

・ 会議録に沿って要旨を報告。

③ 都公連関係報告及び都公連総会代議員、幹事の選出

31年度都公連総会 平成31年4月23日 (火) 午後1時 福生市公民館

代議員 石田委員 幹事 真鍋委員

④ 教育計画策定委員会報告

1月25日に会議開催。17人から87件のパブリックコメントがあった。素案各部署で確認後、教育委員会に提出された。公民館が担う役割も明記されている。

⑤ 図書館計画策定懇談会報告

第9回1月30日開催、第10回2月10日開催。図書館計画にパブリックコメントコメントが20人から60件があった。計画全般 (資料、運営体制、施設等) について意見有り。

これを受けて第9回会議で素案修正。第10回で確認。3月1日からホームページで公開。

(3) 審議事項

① 事業計画書・事業報告書について

公民館主催事業報告書 (13件)

公民館主催事業計画書 (11件)

第10回定例会での芝久保公民館事業の計画書、報告書に対する質問の回答

○計画書No. 4 「地域で創るネットワーク講座」

委員：ゲストスピーカー3名とは。

事務局：本田雄三氏 (田無三中応援団)、丹下悠子氏 (森のくまさん合唱団)、長谷川和子氏 (けやき小学校施設開放運営協議会管理者)

○報告書No. 3 「文学芸術講座 初めての茶道講座」

委員：講師1人で講座は、実施できたのか。

事務局：講座は、茶道市民サークルの協力いただき、茶道具の準備・片付け、主菓子のお運び、受講者への目配り等講座の進行補助してもらった。

委員：参加者の年齢構成は。

事務局：特定年齢層を対象とする講座ではなかったため確認していない。

○報告書No. 4 「健康講座 笑顔で元気になろう!～体操・能トレ・リトミック～」

委員：サークル活動の紹介は、どの様なサークルを紹介したのか。

事務局：今回募集定員に空きがあったので、今年の講座から立ち上がったサークル「健康体操ゆず」に声を掛け、4名が参加。講座終了後サークル参加を呼びかけ3名が

サークルとして継続。

(報告書) 「資料2」

**【柳沢公民館】**

・柳沢寄席

委員：事業目的が、交流となっていて、学習成果が達成となっているが、どのような交流を行ったのか。

事務局：担当者に確認し、次回報告する。

委員：平日で大人向けであるが、子どもが来られるような曜日、時間帯を設定したり、出前講座をすることはできないか。

事務局：昨年保谷公民館では、ワークショップ付落語講座があり、2歳の子が参加していた。

委員：お金を払って鑑賞する機会を持たない子供のためにも土日開催や出前講座として学校で開催する等今後検討して欲しい。

**【保谷駅前公民館】**

・韓国の平成教育からとらえた多文化共生

**【保谷駅前公民館】**

・現代的課題を考える講座 居場所をつくろう

**【芝久保公民館】**

・女性のための講座（保育付き） 写真で紡ぐ あなたの物語

委員：参加者がそれぞれに、まとめは作成されたのか。

事務局：参加者全員がまとめを作成した。

委員：まとめは大切なことであると思った。

**【谷戸公民館】**

・子ども体験講座 おせち料理にチャレンジ！

**【田無公民館】**

・ライフスタイル講座 共に生きる社会をめざす～障害のある子どもと「護道介助方」～

**【芝久保公民館】**

・子ども実践講座 書初めに挑戦！

**【保谷駅前公民館】**

・保谷駅前公民館 10 周年記念「多文化お茶会～台湾・韓国編」

**【保谷駅前公民館】**

・小・中学生の書き初め講座

**【芝久保公民館】**

・子育て中の女性のための講座 おこりんぼうママの笑顔復活プロジェクト

**【ひばりが丘公民館】**

・小・中学生の書き初め講座

**【ひばりが丘公民館】**

- ・ロビーコンサート

**【柳沢公民館】**

- ・家庭の教育力向上講座 イライラを減らす勇気付けの子育てとは？  
～生まれてきてくれてありがとうと言える自分になるために～

委員：学習成果にあるような活動をしているサークルがあると思うが、そうしたサークルを紹介したりしなかったのか。

事務局：公民館主催事業から立ち上がったサークルにミニ発表会、グループワークへの参加等協力をしてもらい、サークル活動案内なども配布した。公民館に学び支え合う親たちのグループがあることを知ってもらう機会となった。

委員：講座の中に現在活動しているサークルが係っていくのが良い。

委員：参加は女性だけだったのか。

事務局：2名の男性の参加があった。1名は申し込みは妻であったが、来られなくなり代理で参加。「おやじの会」のメンバー。もう1名は夫婦で参加。

委員：講座名に「女性」「ママ」という記載がないので、男性が参加できた。父母のどちらも参加できる形をとるのもよいと思った。

委員：ある程度の回数と職員のサポートがサークル化につながる。職員はそのことを心がけて欲しい。

(計画書) 「資料3」

**【保谷駅前公民館】**

- ・健康づくり講座 ピラティス入門

**【柳沢公民館】**

- ・乳幼児を持つ母親のための講座 人形遊び&読み聞かせで広がる！わくわく子育て

**【谷戸公民館】**

- ・子育て中の母親のための講座 親子の元気をアップデート

**【田無公民館】**

- ・子育て中の女性のための講座 なりたい私になる！子育てコーチング講座

**【田無公民館】**

- ・あめんぼ青年教室

**【芝久保公民館】**

- ・子育て中の女性のための講座 おこりんぼうママの笑顔復活プロジェクト2019

**【ひばりが丘公民館】**

- ・子育て中の女性のための講座  
コーチングでイキイキ！ ～地域でみつける私の生活スタイル～

委員：保育付の講座だと、ほとんど保育対象者の親で一杯になってしまう。小学生の親も子育てで悩んでおり、参加したいと思うのでは。保育対象者以外の方が参加できる枠も確保できると良い。講座の定員は。

事務局：保育定員は15人で、講座定員は20人である。

**【柳沢公民館】**

- ・子育て中の外国人女性のための日本語講座

#### 【柳沢公民館】

- ・くるみ学級

#### 【柳沢公民館】

- ・ムービールーム柳沢

#### 【谷戸公民館】

- ・谷戸まつり主催事業 ①マジックショー ②「オペラ」で楽しむひととき

#### (4) 協議・確認事項

##### ①諮問について

答申（案）をまとめたところ。本日、公運審終了後に会議を行う。

委員：P5 「2公民館を広く市民に知らせることについて」を入れたほうが良いか。

委員：提言の（6）にあったが、付帯意見とした。平成23年答申にも付帯意見として入っている。公民館をより市民に知らせるひとつに事業評価がありその他事業なども含め「どの様に知らせることが良いか考えて欲しい」という方向で記載するか検討中。

事務局：「資料2」（平成29年度 西東京市公民館 事業評価表（案））は評価項目が少なくなった年のものだが良いか。評価項目と内容を羅列した表ではどうか。

委員：複数年の評価表を掲載する等方法を検討する。

##### ②東京都公民館研究大会について（感想）

- ・乳児をかかえる母親が、防災サークルに参加し主体的に活動している事例に驚いた。職員の手厚いサポートが、サークル活動の継続や活動の発展を支えていると思った。
- ・公民館とのかかわりが生活の一部になっている人に出会い感動。自分を活かすためには公民館が必要。
- ・基調講演を聴き、学校が担いきれない福祉の面を、公民館や地域で担えないかと思った。
- ・社会教育は評価が難しい。簡単には成果が見えない。学んだことを自分の中にとどめず、発信していくことが大切。
- ・「伝統的家庭教育の崩壊」に伴い、親子の関りや親が学ぶ、知る機会を公民館でサポートできると良いのでは。学校との連携は、引き続き考えていかなければならない。
- ・地域に関心を持つ人は増えてきたが、地域の力としてそれをどう形にしていけるのか今後の課題
- ・サークル化だけが全てではないという意見も有り。散らばった先で地域に活かしたり学びなおす等も良いのではないかという話も深めた。
- ・公民館利用者の高齢化が進む中、どの様に公民館をアピールし発展させるか。話し合いの場を持つことが大切。

##### ③公民館の事業方針について 「資料4」

資料に基づき説明

- ・第2次総合計画後期基本計画主要事務事業（平成31年度～35年度）、西東京市教育計画平成31年度～35年度の基本方針における公民館の重点的な取組事業に基づき公民館の5年間の事業方針をたてた。現在取り組み可能なものを31年度事業方針とした。

##### ・「公民館のあり方（素案）」について

公民館のハード面を中心とした資料を企画課と調整し作成。今後の方向性として懸念されている「施設の適正配置」「受益者負担の適正化」を検討するには全庁的に公民館が社会教育

施設であることを認識してもらう必要がある。  
3月10日に教育委員会に（案）として報告する。

(5) 事務連絡及び情報交換

- ・柳沢公民館主催事業「みんなで語りあう集い どうしたい？公民館」PR
- ・公運審傍聴の感想（町田市公運審）
- ・ひばりが丘公民館、育成会ひばり共催事業「多様な生き方を考える」報告
- ・利用者懇談会について

次回の日程について

平成30年度第12回定例会

3月20日(水)18時30分～

於:柳沢公民館 第1会議室

